第18号　2023年3月発行

NISHIREHA INFORMATION MAGAZINE

西知多リハビリテーション病院情報誌

西リハだより

院長あいさつ

院長の尾内です。皆さん、大変だった新型コロナウイルスの第8波もようやく収束し、ほっとしている方も多いと思います。当院も第8波の最中には、入院患者さんの中にコロナ陽性の患者さんが出て隔離が必要となり、患者さん、ご家族の皆様にはご心配をおかけしました。それだけでなく、ご家族との面会制限、入院中の入浴や理容の制限など、ご不便もおかけしました。コロナが陰性化するまでは退院もできないため、退院が延びたり、新規入院を受けるのが遅れたりし、紹介元の基幹病院や退院先の施設の方にも影響を与えてしまいました。ここに心から謝罪いたします。今後も、再びコロナの流行が来る可能性はあります。しかし、今回の経験で当院スタッフの感染対応力はかなり上がりました。またワクチンや抗ウイルス薬もかなり出そろってきました。今後、万一新しい波が来たとしても、スタッフ一同、力を合わせてリハビリテーション病院の役割を担っていきたいと思います。

屋上庭園

当院の屋上にある庭園の紹介です。庭園にはリハビリに使用する段差、砂地、飛び石等の不整地やスロープがあり、天気の良い日には積極的に利用をしています。

また、中心には人工芝も敷かれており、併設する院内保育の子供たちが元気よく走り回ったりしています。

一年通して花壇やプランターに花や野菜を植え、職員が管理をしています。

入院患者さまの中には、自宅で家庭菜園をされていた方も多く、収穫時期には患者さんの知恵を貸していただいたりしています。

患者さまと屋上庭園で植物を育て、さらに収穫した野菜を使い調理訓練も行います。

喜んでくださる方も多く、少しでも長期入院による疲れた心のリフレッシュに繋がることを願い、これからも活用していきたいと思います。

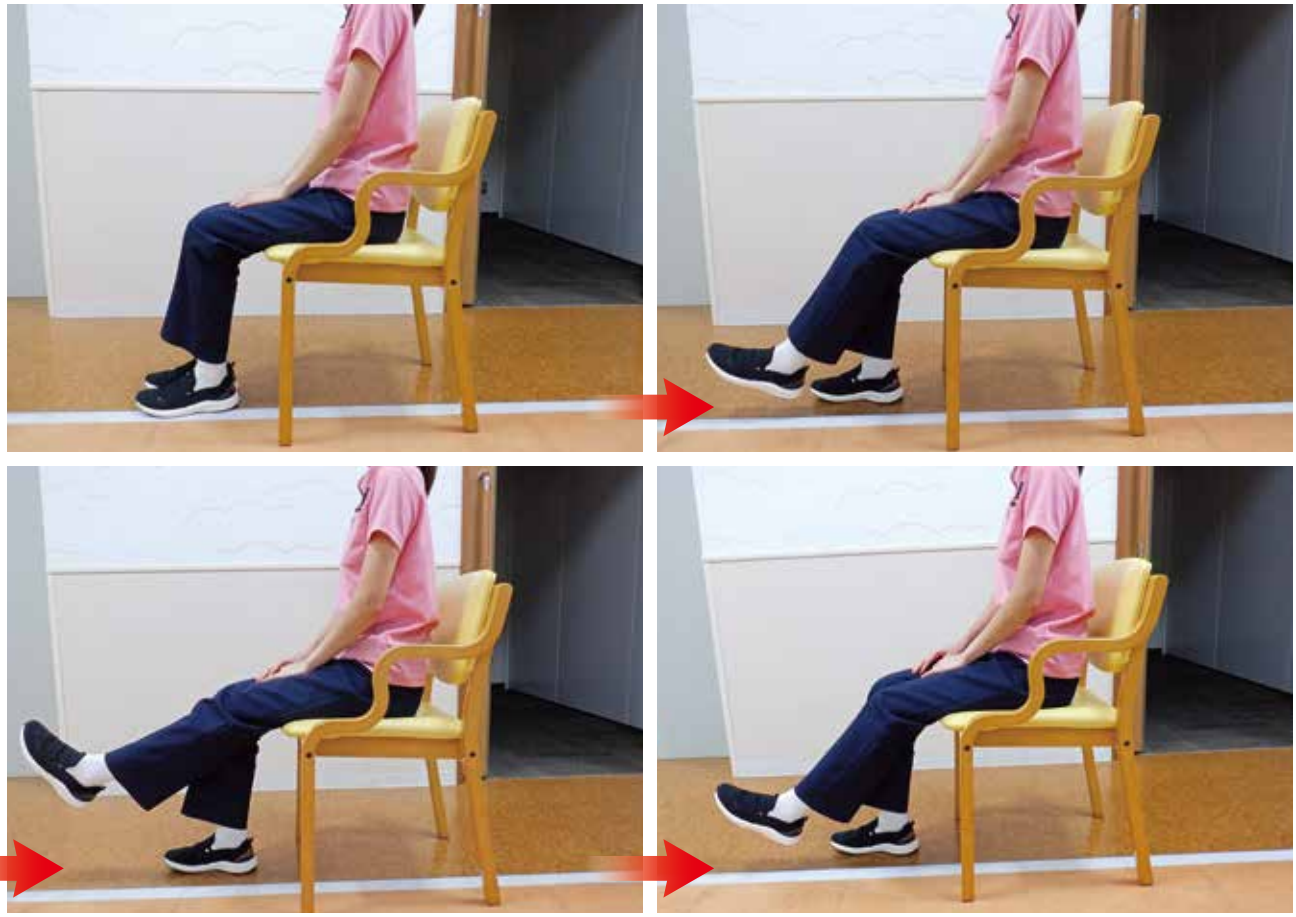
自宅にて行える体操　No.4

今回の体操は座って行います。空いた時間に取り組んでみて下さい。

肩甲骨を動かそう！～ワイピング～

①タオルをテーブルに置き、その上に手をのせます。
②タオルを滑らせながら前方に肘を伸ばしていきます。
③肩周囲の伸びを感じたら肘をまげてタオルを手前に滑らせ、手を元の位置に戻します。
※肩甲骨の動きを意識して行いましょう。

目指せ強い足！～足あげ運動～



①イスに座り、ふとももに力を入れながら、伸ばせるところまで、ヒザを伸ばします。
②元の位置に戻るようにゆっくりとヒザを曲げます。

行事食の紹介

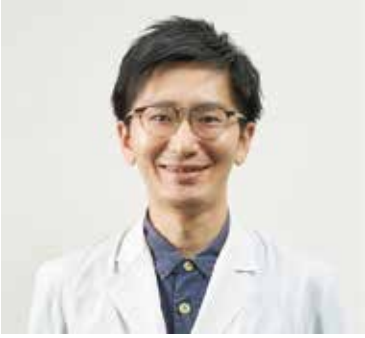
2023元旦

当院では、行事（お正月、節分、ひな祭りなど）に合わせた特別メニューを提供しています。いつも美味しくボリューム満点なので患者さんもスタッフも楽しみにしています。

2023節分

2023ひな祭り

半田ファミリークリニック 令和4年11月1日（火）に開院しました



院長　久賀（くが）　孝郎（たかお）
家庭医療専門医・認定内科医・呼吸器専門医
＜経歴＞
2005年　愛知県立旭丘高等学校　卒業
2012年　神戸大学医学部医学科　卒業

編集後記

日常生活でマスクが当たり前になり数年、自宅から一歩出ればマスクをしていないことに違和感を覚えるようにもなりました。活動場所による違いは今もあると思いますが、病院で働き、さまざまな方と接する身として、相手に安心してもらうためには変わらず必要なものだと思わされます。ふらっとコンビニに行く時、マスクをせずに入店出来れば少しだけ気持ちと財布が楽になるなぁと思いますが、コンビニにふらっと行かないことの方が大切なのではと執筆中に気が付いた次第です。。。（相談員N）

西知多リハビリテーション病院　知多市岡田野崎13　TEL 0562-54-3500（代表）

外来受診の場合、他院からの紹介状、事前予約は必要ありません。内科的な病気や症状、各部位のリハビリなどお気軽にご相談ください。